

三を公表。11年に発表
「プロローグ」とともに、依
る体制を整えた。今
いる。

しながら独自にデータバ
ーシ化し、計画地に合わ
せた安定的な緑地構成を
明示する。高木、低木、草
地など、依頼主が求める

さらに、計画地単体で考
えるだけでなく、周辺地域
全体で安定した生態系を
つくるという、発展的な使
い方もある。計画地周辺の
緑地を調査し、群落環の中
で欠けている要素を特定、
計画に反映する。
大成建設では、地域を

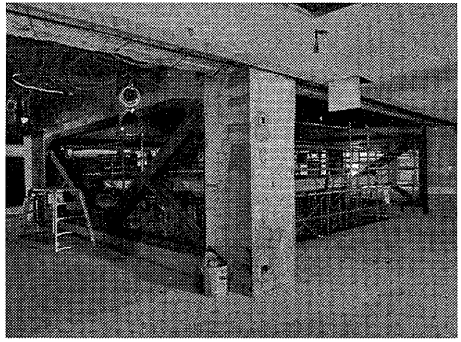
ローアップを行う「エコ
ロジカルプランニング」
を実施してきた経緯があ
る。かつて施工を担当し
た札幌ドーム（札幌市豊
平区、開発面積約31万平
方メートル）は、鳥類生態情報を取り
入れ、より多様な生き物
が利用するような緑地を

いくことができる。「森コ
ンシエルジュ」と合わせ
て、エコロジカルプラン
ニングの手法をより手軽
に、規模の大小に関わら
ず全国で活用できるよう
になっている。自治体の
都市計画や地方創成計画
への参画も進める。

秋田でリファイニング推進

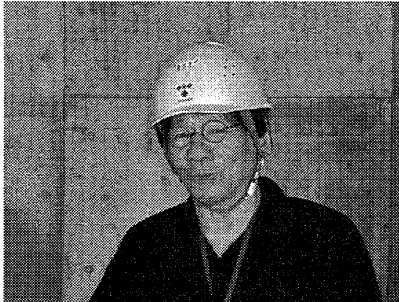
鉄建JV老朽化百貨店を再生、長寿命化が施工

青木茂建築工房



青木茂建築工
房の青木茂代表
取締役が提唱す
る「リファイニ
ング建築」によ
り、JR秋田駅
前の百貨店「秋
田フォーラス」
の改修工事が進
められている。
施工は鉄建・シ
ンパ JV。老朽
化した百貨店を
時代のニーズに合った建
物として再生させると
もに、長寿命化を図るた
め、耐震補強、内外装や設
備の一新を行う。
リファイニング建築
は、リフォームやリノベ
ーションと異なり、弱体
化した構造躯体の耐震性
能を軽量化や補強によっ
て現行レベルまで向上さ
せるほか、既存躯体の約
80%を再利用し、建替え
の60〜70%のコストで、
大胆な意匠の転換、用途
変更、設備一新を行い、そ
の行為を繰り返すことで
建物の長寿命化を図る新
たな再生手法。リファイ
ニング建築の五原則とし
て、①内外観ともに新築
と同等以上の仕上がり②
新築の60〜70%の予算③
用途変更が可能④耐震補
強により、現行法規及び
耐震改修促進法に適合す
る⑤廃材をほとんど出さ
ず、環境にやさしい――
を挙げている。これまで、
集合住宅、商業施設、病院
などで100件超の実績
があり、高い評価を得て
いる。

秋田フォーラスは、S
RC造、一部S造、地下1
階、地上8階、塔屋2階、
延床面積2万0476.
42平方メートル。1974年
に建設され、築43年が経
過している。
このほか、全体的な補
強の配置を南側に集中さ
せ、剛性を重心に近づけ
て、平面的にバランスの
良い補強計画としてい
る。内装も一新し、木質素
材の使用や吹抜周りへの
緑の配置により、人々に



青木茂建築工房代表取締役
の青木茂は、建物
の軽量化を図る
ため、1〜4階
までの連続した
吹抜の新設、1
〜5階の吹抜周
りおよび1〜4
階のエスカレー
ター脇への鉄骨
ブレース新設、内外壁面
に耐震性のアピールを兼
ねた外部露出したRC耐
震壁の新設、地下階柱の
鉄板巻き補強工事、構造
スリット、既存スラブの
補強工事となっている。
行政対応としては、建築
確認申請および構造評定
の取得を行ない、耐震対
策緊急促進事業の助成金
を取得している。

応答解析による耐震クラ
スの低減案」「埋設配管
による道路横断」「推進工
法」の見直し」「什器が

弘電社

クレーン2基を受注

大井コンテナ埠頭向け JFEエンジ

JFEエンジニアリン
グは、東京港埠頭から大
井コンテナ埠頭第6バー
ス向けのコンテナクレー
ン2基を受注した。東京
港でのJFEエンジニア
リングのコンテナクレー
ンの採用は、中央防波堤
外側地区Y1バーン向け
の3基に続くものとな
る。
東京港埠頭は、大型化
が進むコンテナ船や増加



加藤所長
鉄建シンプヤJV秋田フ
ォーラス作業所の加藤巧
所長は「駅前で人通りも
多いことから、安全を第一
に、品質を確保して、施工
を進める」としている。

今回の工事に
おける耐震補強
の特長は、建物
の軽量化を図る
ため、1〜4階
までの連続した
吹抜の新設、1
〜5階の吹抜周
りおよび1〜4
階のエスカレー
ター脇への鉄骨
ブレース新設、内外壁面
に耐震性のアピールを兼
ねた外部露出したRC耐
震壁の新設、地下階柱の
鉄板巻き補強工事、構造
スリット、既存スラブの
補強工事となっている。
行政対応としては、建築
確認申請および構造評定
の取得を行ない、耐震対
策緊急促進事業の助成金
を取得している。

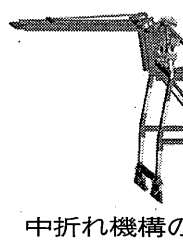
JV。17年秋の竣工を予
定している。鉄建建設は、
リファイニング建築の施
工としては、今回で3件
目となる。
2日に、青木茂建築工房
の主催により、現地見学
会が開催された。青木代
表取締役は、「耐震化と設
備を含めた劣化を防ぐこ
とで、長寿命化を図る。こ
れにより、都市の安全と
ストック活用につなげ
る」と述べた。

rt



中
場での鉄筋
築する。現
工事の進捗は、7月25
場でもあ

トを打設
した後、橋
脚断面を構
築する。現
工事の進捗は、7月25
場でもあ



中折れ機構のクレーン